

仕 様 書

(1) 調達機器名

国保事業費納付金等算定標準システム用情報機器一式

(2) 目的

本契約は、国保事業費納付金等算定標準システム(以下「納付金システム」という。)を導入することを目的とし、そのために必要な機器を調達するものである。

(3) 調達機器

「香川県グリーン購入推進ガイドライン(令和7年第26版)」に定めのある品目については、それぞれ基準に適合したものを、定めのない品目については、「国際エネルギースターロゴマーク」等の環境ラベリング事業の対象製品、又はこれと同等のものとする。

サプライチェーンの過程において意図せざる変更が加えられないように適切な措置が講じられていること。

また、別紙1 機器要件及び別紙2 ソフトウェア要件を満たすこと。

No.	機器名称	台数
1	端末	1台
2	ウイルス対策 USB	1台
3	ソフトウェア	一式

上記の機器のほか、納品物一覧、ライセンス情報(シリアル番号等)、バックアップ・リストア手順書、テスト仕様書、結果確認書を含む。

(4) 納入期限

令和8年9月1日

(5) 付帯事項

別紙3 導入要件を満たし、納付金システムが利用できるようにすること。

梱包材等、県が不要と認めるものは受注者の責任において引取り、関係法令に基づき処分すること。

(6) 履行確認方法

テスト仕様書及び結果確認書に基づく構築結果の報告を元に検収を行う。

なお、テスト仕様書及び結果確認書については、国保中央会から提示される国保事業費納付金等算定標準システムインストールガイド(機器構築編)等を参考に、以下の点を考慮して納入前に作成すること。

①テスト仕様書

テスト仕様書の様式はフリーフォーマットとするが、機器調達業者による環境構築の方法を考慮した上で、正しく設定が行われていることを示すための仕様を記載すること。

No.	環境構築方法	記載例	備考
1	GUIにて手動で設定	<ul style="list-style-type: none"> ・設定画面のハードコピーを取得すること。 ・GUI設定に対応する設定ファイル等を取得すること。 	操作ミスがないことを保証するため、手動で設定する部分についてはすべてエビデンスが必要となる。
2	設定ファイルの配置や、設定スクリプトによる自動設定	<ul style="list-style-type: none"> ・設定ファイルをそのまま配置する場合は、使用した設定ファイル自体をエビデンスとすること。 ・設定スクリプトを使用する場合は、スクリプトの仕様を示す資料（スクリプト内のコメントでも可）と、実行結果を提示すること。 	—

②結果確認書

結果確認書の様式はフリーフォーマットとするが、以下項目を含むこと。

- ・設定対象
- ・設定対象構成（スタンドアロン構成）
- ・作業実施日
- ・作業実施者指名
- ・結果
- ・結果がNGの場合、理由と再確認結果等を記入する欄

(7) 設置場所

香川県高松市番町四丁目1番10号

香川県健康福祉部健康政策課国民健康保険室

(9) その他

- 物品等の運搬費や本体及び付属品に必要な据付作業等必要な付帯設備費等を含む他、設置・調整等に係る費用、部品代等、納入に伴い発生する費用はすべて含めること。
- 本仕様書に記載がないものであっても、機器の稼働等に必要な部材は漏れなく具備すること。
- 受注者は、物品を納入する際、納品書を作成し、添付すること。
- 速やかに納入スケジュールを作成し、県担当者の承認を得ること。
- 納品後に故障等があった場合、部品交換に応じること。なお、当該費用について、保証書対応の範囲外のものについては、県が負担することとする。
- 購入製品の代金請求は、書面をもって行うこと。
- 検査担当職員による完了検査を行い（別途日時調整）、検査合格後に請求書払いとする。
- この仕様書に定めのない事項又はこの仕様書について疑義が生じた事項については、事前に県と受託者が協議の上決定すること。

機器要件

1 端末

端末の仕様を表 1 に示す。

表 1 端末の仕様

No.	区分	仕様
1	CPU	・インテル Core i3 13100 プロセッサ (クロック数 3.40 GHz/4 コア) シリーズ相当以上であること。
2	物理メモリ	・32GB 以上であること。
3	内蔵ディスク	・512GB 以上であること。
4	OS	・Windows 11 IoT Enterprise LTSC 2024
5	ネットワークインタフェース	・1000Base-T 対応のインタフェースを 1 ポート以上有すること。
6	入力装置	・日本語キーボード及びマウスを有すること。
7	インタフェース	・USB2.0 以上を 4 ポート以上、有すること。 ・CD/DVD の読み取り及び書き込みができること。(外付けドライブも可能とする。)
8	オフィスソフト	Microsoft Office LTSC Standard
9	圧縮・解凍ツール	7-Zip
10	Web ブラウザ	Microsoft Edge
11	PDF ソフト	Adobe Acrobat Reader DC (32bit)

2 ウィルス対策 USB

ウィルス対策 USB の仕様を表 2 に示す。

表 2 ウィルス対策 USB

No.	名称
1	インターネットから最新のパターンファイルをダウンロードできること。 ネットワーク接続がない環境でウィルスチェックができること。 購入後、5 年間は、最新のパターンファイルができるよう必要なライセンスを含めること。 (例) ワクチン USB3/5 年ライセンスモデル HUD-MVDT35A

ソフトウェア要件

1 各ソフトウェアの詳細

端末にインストールして利用する各ソフトウェアの詳細を表1に示す。

原則として、64bit版とすること。

なお、各ソフトウェアについて、基本的に調達数は1とするが、製造元等が定める最小ユーザ数が1より大きいものについては、最小ユーザ数分を調達すること。

表1 各ソフトウェアの詳細

NO.	区分	仕様
1	Webサーバ	Apache HTTP Server 2.4.63 Oracle WebLogic Server Web Server Plugins 12c R2 Oracle WebLogic Server Standard Edition 14c R1 ※ メーカー指定のサポートライセンス (L58985-SBCSSP-NEW1) 1年間分を含めること。なお、県では同等のライセンス (L61434-M) を保有しているため、当該製品の更新版を調達しても差し支えない。
2	データベースソフトウェア	Oracle Database Standard Edition 2 19c (19.28.0.0.0) Oracle Client 19c (19.28.0.0.0) ※ 19.3.0.0.0のインストーラとOPatchも用意すること。 ※ 資材やOpatchのダウンロード先については、「インストールガイド (機器構築編) 付録」を確認すること。 ※ メーカー指定のサポートライセンス (L103405-SBCSSP-NEW1) 1年間分を含めること。なお、県では同等のライセンス (L10239-M) を保有しているため、当該製品の更新版を調達しても差し支えない。
3	帳票ソフトウェア	SVF KJNSS パック (クライアント版) 2026.0 ※ メーカー指定のサポートライセンス (SVF-KJNSS-R-MC) 5年間分を含めること。なお、県では同等のライセンス (SVF-KJNSS-R-YC) を保有しているため、当該製品の更新版を調達しても差し支えない。
4	プログラム実行環境	Oracle Java Standard Edition 1.8.0_341 Amazon Corretto 1.8.0_372
5	バックアップソフトウェア	端末のハードディスク全体を5年間バックアップできること。 Ghost Solution Suite など ※ 県では同等のライセンス (SYMC GHOST SOLUTIONS SUITE VAR 3.1 EXP 1-24) を保有しているため、当該製品の更新版を調達しても差し支えない。

導入要件

1 設置作業

県が指定する場所に端末を設置すること。また、指定の電源や周辺機器と接続すること。

2 設定作業

端末に各種ソフトウェアをインストールすること。また、国保事業費納付金等算定標準システムインストールガイド(機器構築編)に従い、ソフトウェアの設定等を行うこと。

また、次の端末設定を行うこと。

- ・HDD のパスワードによる暗号化
- ・Windows パスワードを定期的に変更を促す設定
- ・Windows の画面ロック
- ・OS/ミドルウェア及びアプリケーションのログの直近 2 か月間のログを取得する設定

なお、納付金システムのインストールについては県が行うものとする。

3 データ移行作業

「データ移行手順書」に従い、県が提供するツールを使用し、現行環境から新環境に納付金システムのデータを移行すること。

4 バックアップ

県による履行確認後、端末のフルバックアップを取得すること。